

公益活動報告書（市民活動実績報告書）（令和5年度分）

（宛先）岡崎市長

令和6年4月19日

団体名 多世代ひろば にこにこあそびん

代表者 広瀬 朋美 構成員 7 人（※令和5年4月1日時点の構成員数）

団体の目的：団体の会則・規約に定められた団体の目的を記入してください。

赤ちゃんからお年寄りまでの幅広い人々が集い、悩みや喜び、様々な情報を共有することのできる場や趣味や得意なことを生かして活動することができる場を提供することで、いきいきと楽しく過ごし、ストレスや孤独感を軽減させることを目的とする。

私達の団体が掲げる目的を実現した活動を、以下の項目に従って報告します。

なお、記載内容を一般に公開することに同意します。

■1 団体の活動目的達成に向けて、今年度はどんな活動をしましたか（公益活動に限る）。

活動日 又は期間	場 所	受益者※		活 動 内 容	効 果	分類 ※
		会員以外	会員			
4/26 5/30 6/28 10/11, 25, 31 11/24	悠紀の里	延 16名	延 12名	ヨガ教室（全7回）	子育て中のお母さんを主に対象とし、ヨガで体を動かしながら、子育てに関する情報交換をしたり悩みを共有したりと心身ともにすっきりする時間がもてるような時間になった。講師の先生が2023年で引越せられたため、11月で終了。	③
月1回	悠紀の里	延 600名	延 36名	てしごとマルシェ （全12回）	今年度よりてしごとマルシェを復活させ、1年通して毎月行うことができた。無料見守り託児のスペースを設置し、子連れの来場様はもちろん、小さな子どもがいる出店者様も出店しやすいイベントだと喜んでもらえた。	③
3/21	悠紀の里	21名	2名	YUKI DANCE SCHOOL	六ッ美南部の地域でダンスのレッスンを受けたいとの声が多くあったため、開催。来年度も継続して予定。	③

新型コロナウイルス感染拡大防止のため（新型コロナウイルスの影響により）公益活動が全く実施できなかった。（該当する場合)

※受益者 団体が提供したサービスを受けた人

※分類 ①=人を助ける活動 ②=活動の担い手を育てる活動 ③=人々を啓発し、団体の目的を広める活動

☆活動についてチラシ、報告・記録などがありましたらあわせてご提出をお願いします。

■2 前項1に基づき、活動の公益性を自己評価し、付随する質問にお答えください。

①公益性の度合いを自己評価してください（数字に○をつけてください）

高い ← 5 (4) 3 2 1 → 低い

②上記の評価をした理由をお書きください

てしごとマルシェを継続的に行うことができた。また、地域の方の声から新たな活動を始めることができた。もっと幅広い世代の人が参加できるイベントや教室を開催していきたい。また、悠紀の里での活動しかなかったため、他の場所でも活動したい。